

# 平成 27 年度 事業報告

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日

我が国の経済状況をみると、平成 27 年に入って、「アベノミクス」が始まって 3 年目となりますが、為替は円安で株価は高値、企業収益は好調で雇用も改善という点ではすでに成功を収めたかと思われたものの、平成 28 年に入って一転、世界経済の先行き懸念される状況であり、個人消費や生産、設備投資といった実体経済の動きは、さほど目覚ましいものではありません。つまるところアベノミクスは「人々の期待を変える」という目標は半ば達成したものの、効果が期待された中、景気回復を実感させるところまでは至っていない状況下でありました。

このような情勢下、当センターでは請負の受注減と請負から派遣への切替等により、年間事業契約は前年度対比 4,313 千円の減額(98.5%)の 274,254 千円となりました。

この様に、依然として運営は厳しい状況ではありますが、平成 28 年度は安全就業、就業態勢の強化、就業開拓・拡大の推進を図っていきます。

会員数については、団塊世代の退職者の入会が見込まれましたが、定年延長、再雇用及び会員の高齢化等により、入会者 60 名に対し退会者 48 名で 12 名の増の 505 名となりました。

次に主な事業について報告します。

## ➤ 就業態勢の強化

- ✓ 県シ連主催の刈払機講習会及び松の剪定・草刈の講習会を開催しました。
- ✓ 会員の口コミ、市広報、会報、ホームページ、マスメディア等を利用し会員増強を図りました。

## ➤ 適正就業・安全就業の推進

- ✓ 適正就業の推進では、ワークシェアリングの会議を 2 回開

催し、特定業務で就業する会員の就業期間の検討を行いました。

- ✓ 安全就業の推進では、本年度の事故発生件数は 16 件ありました。主に草刈り作業と運転業務であります。原因を究明し対策を行いました。また、安全パトロールの強化により、就業事故防止に努めました。
- ✓ 大仁警察署の交通安全講習会、保険会社による安全就業研修会を開催しました。

➤ 就業機会提供の推進

- ✓ 労働者派遣の推進では市役所自動車運転業務等 10 件、順天堂病院の保育業務 1 件の労働者派遣契約の締結をすることができました。
- ✓ ミニ会報、ホームページ等に求人情報を掲載し、会員への就業提供を行いました。
- ✓ 行政と連携した家事援助事業 24 件の受注がありました。

➤ 就業開拓・拡大の推進

- ✓ 新規就業先訪問では個人 2 件、民間 19 件、公共 9 件の計 30 件訪問しました。うち、2 件の受注がありました。
- ✓ 一般家庭からの発注拡大の取組ですがパンフレットを会員へ配布し「会員ひとり顧客開拓運動」を行いました。
- ✓ ホームページ、市の広報と同時にパンフレットを配布し就業開拓を行いました。

➤ 普及啓発事業の推進

- ✓ 地域奉仕作業（剪定・草取等）、県シ連主催の「シルバーの日」に参加（狩野川河川敷のゴミ拾い）しました。また、会員有志による市役所庁舎及び葦山反射炉への門松設置等の奉仕作業を行いました。
- ✓ 「シルバーふれあいまつり」の開催及び市内各種イベントに参加しシルバー事業の内容について普及宣伝に努めました。

- ✓ 市主催の「交通安全早朝一斉街頭広報」へ参加しました。
- ✓ 会報「シルバー伊豆の国市」を年2回、ミニ会報を3回の発行とホームページの充実を図り、会員及び市民への情報発信に努めました。

➤ 財政基盤の強化と事務局機能の効率の推進

- ✓ 経常経費の削減に努めました。
- ✓ ホームページをリニューアルし就業開拓・拡大を行い受託収益の増加に努めました。
- ✓ JA ネットを導入し経理事務の簡素化に努めました。